

リーディングDXスクール事業【実践事例】

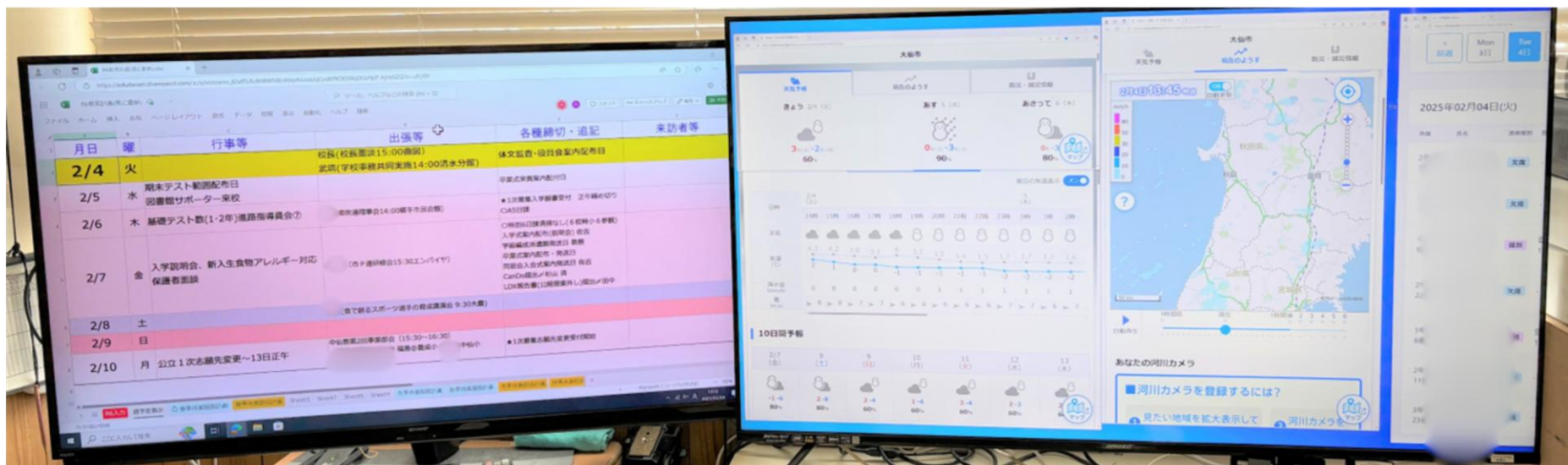
大仙市立中仙中学校（秋田県）【指定校】

【取組内容】校務支援システム等の「必要な情報」の見える化（複数の外部モニターを利用）

Before: Microsoft Teamsの情報共有、欠席・遅刻者情報は教員が個別に確認していた。

After: 職員室入口付近に大型モニター2機を設置し、「必要な情報」を大きく見せることで確実な情報の即時共有を図った。

これまではTeams上で情報を一元管理し、確認もそれぞれの教員が個別にアクセスして確認していた。その都度、タブレットを開き確認するまでもなく、必要な情報がリアルタイムに更新されるので、全ての教員が情報を共有できるようになった。



- ・週行事、動静、来客、締切等表示
- ・年間計画連動による毎日の自動更新
(Excel～TODAY関数・セル参照)

- ・天気予報、熱中症指数表示
- ・災害時のデータ表示(台風 河川増水)
～自動更新WEBサイトの活用(NHK)
- ・校務支援システム(欠席等の生徒把握)
～ブラウザ拡張機能による自動更新